

日立アドバンストサーバ HA8500/9000Vシリーズ

HP-UX搭載サーバ

uVALUE 実業 × IT

[ホーム](#) | [日立からの提案](#) | [製品](#) | [サポート](#) | [事例紹介](#) | [テクノロジーコラム](#) |

[更新履歴](#) | [サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#)
[ホーム](#) > [製品](#) > [周辺機器](#) > [販売終了モデル](#) > FCストレージシステムの仕様

FCストレージシステムの仕様(販売終了モデル)

FC10エンクロージャ

形名	FC10/9-1	FC10/18-1
品名	FC10エンクロージャ	
構成	<ul style="list-style-type: none"> 筐体(ラックマウントタイプ) × 1 ファイバチャネルHDD 9GB × 4 GBIC × 2 	<ul style="list-style-type: none"> 筐体(ラックマウントタイプ) × 1 ファイバチャネルHDD 18GB × 4 GBIC × 2
インタフェース	トポロジ	Fibre Channel Arbitrated Loop (FC-AL)
	データ転送速度	最大1G bit/s
	レーザー波長	短波長
	電源モジュール数	2 * 1
	対応ケーブル	50μmコア マルチモードファイバーケーブル
ケーブル長	最大500m	
必要なEIA数	3.5 * 2	
装置寸法(mm)(W × D × H)	480 × 691 × 150	
質量(kg)	50	

ハードディスクモジュール

形名	HT-F4098-FCH09	HT-F4098-FCH18
品名	ハードディスクモジュール	
容量	9GB	18GB
インタフェース	ファイバチャネル	

*1 電源モジュールは各タインレットを持っていますので電源ケーブルも2本使用することになります。したがって、PDUのコンセントも2口必要です。

*2 FC10の装置自体の高さは3.5 EIAですが、キャビネットへの搭載時には取付位置の関係上4 EIA必要です。ただし、旧キャビネット(HT-4990-ECBxx)に2台のFC10を上下に続けて搭載する場合、取付け金具の位置を調整することにより、2台で7 EIA とすることが可能です。

[ページトップへ](#)
HITACHI
Inspire the Next

検索 by Google


[詳細な検索](#)


- HA8500が選ばれるその理由
- サーバ仮想化技術
- テクノロジーハイライト
- HA8500シリーズ
- 9000Vシリーズ
- ソフトウェア
- ソリューション
- 周辺機器
 - バックアップ装置
 - ストレージ製品
 - マスストレージアダプタ、ネットワークアダプタ
 - 無停電電源装置UPS
 - ラックキャビネット
 - 販売終了モデル
 - カタログダウンロード

関連リンク

- 事業コンセプト uVALUE
- サービスプラットフォーム
コンセプト
Harmonious Computing
- 統合サービスプラットフォーム
BladeSymphony
(ブレードサーバー)
- ミドルウェア・
プラットフォームソフトウェア
 - HP-UX & HPミドルウェア
 - 日立サポート360
 - HAND Library
 - 日立ストレージソリューション
 - テープライブラリ装置
 - エンタープライズサーバ
EP8000
 - 日立アドバンストサーバ
HA8000
 - クライアントブレード FLORA bd
 - ビジネス向けPC FLORA
 -

プリンタ

 ルータ・スイッチ

 ハーモニアス・コンピテンス・
センタ

| サイトの利用条件 | 個人情報保護に関して | 商品名称について |

© Hitachi, Ltd. 1994, 2011. All rights reserved